石川県内の先輩の声

予備自衛官補（建設）
採用（R2．12．18）

予備1等陸曹（R3.8.4）
不破　大仁
職業：石川県議会
　　議員（副議長）

【その1】

【志願した理由】
　私はかねてより周辺国との関係など、日本の安全保障に対する危機意識を常に持っていました。特に世界各国との兵力比較で、予備役の差がかなり大きいなと感じていました。
　ある時、予備自衛官補制度があり、かつ応募要件を満たしている事を知り、たった1人分だけだが抑止力の向上に寄与できるのではないかと考えて志願を致しました。

【訓練の感想（予備自衛官任用後初の訓練参加時の感想）】
　予備自衛官として初の招集訓練であり、予備自補として受けた訓練から1年以上が経過していた事もあって最初は緊張してましたが、居室メンバーからの気さくな声かけに助けられました。
　小銃の扱いも忘れてる事が多くて不安でしたが、何度も繰り返し訓練してもらえたので思い出しながらやり遂げられました。また体力検定で1級だった事も今後の励みになりました。

【本業との両立状況】
　仕事柄、定時の勤務時間はなく、日によってスケジュールも異なります。また有給休暇は無いので、上手くやり繰りしながら時間を空けています。平日はまだ比較的調整しやすいのですが、行事が多い土日は先方との兼ね合いもあって調整しづらいのが現状です。
　平日だけの組み合わせで5日間訓練ができたらありがたいなというのが本音だったりします。

石川県内の先輩の声

予備自衛官補（建設）
採用（R2．12．18）

予備１等陸曹（R3.8.4）
不破　大仁
職業：石川県議会
　　議員（副議長）

【その２】

【今後の目標】

去年45歳で予備自衛官になりましたので残された年数はそれほど長くありませんが、引き受けられる間は頑張りたいと思います。

また体力検定１級と射撃訓練の合格をいただきましたので、年齢的な衰えを加味しつつも、なるべくこれをキープ出来る様に身体づくりにも頑張りたいと思います。

【予備自衛官を目指す方へ】

一人で百歩進むよりも百人で一歩進む方がより多くの事が出来ると思います。また別の言い方をすれば一人一人の力は小さくとも合わせれば大きな力になります。

皆さんの志や情熱、持っているスキル等をほんの少しだけ国防に振り向けてください。共に歩める多くの仲間ができると思います。一緒に頑張りましょう。